

2026 年度 大学院春季入試（経営学専攻）
博士課程（前期）
専門科目 知識・情報マネジメント研究指導

【合否判定の方法】

提出書類および専門科目、面接の成績を総合的に評価し、合否を判定する。

【合否判定の基準】

提出書類および各試験の結果を総合的に評価し、研究計画の妥当性および博士課程前期課程における研究遂行能力を有しているかを判断する。

1 試験日 2026 年 2 月 13 日

2 科目 専門科目（100 点満点）

知識・情報マネジメント研究指導（崔 冬梅）

3 出題意図

本試験は、経営システム科学の学際性を踏まえ、サステナブル経営・サプライチェーン・デジタルコマースの 3 領域から各 1 題を出題し、1 題を選択させる形式とする。この構成の狙いは以下の通りである。

（1）専門適性の評価：受験者の関心領域に関連する問題を選択させ、基礎知識の理解度と考察の深さを評価する。これは入学後の研究テーマや指導教員との適合性を判断する材料となる。

（2）公平性の確保：多様な背景を持つ受験者が、自身の強みや経験を活かせる問題を選択できるよう配慮している。

（3）システム思考の評価：3 題はサステナビリティ、サプライチェーン・マネジメント、販売チャンネルの変化という経営システムの各側面から問題を捉え直すことを求めており、システム科学的視点の理解度を間接的に評価する。

各設問は知識確認ではなく、「なぜ難しいか」「本質的違いは何か」という問いの構造を含む。受験者には、専門用語の定義に加え、因果関係や構造的特性を論理的かつ独自の表現で説明することが求められる。

以上